



## 石島雄介選手のオリンピック 出場内定を祝して横断幕を設置

7/6

石島選手（松伏第二中学校卒業）の東京2020オリンピックビーチバレーボール競技出場を祝し応援するため、松伏町役場の管理職会が作成した横断幕を、松伏歩道橋に設置しました。

競技日程は、7/24（土）～8/7（土）です。みんなで応援しよう！



## FC東京バレーボール教室を開催

7/3

B & G海洋センターで開催され、松伏第二中学校出身のFC東京バレーボールチームの佐藤望実選手が講師として参加しました。教室には、町内の小学生を中心に多くの子ども達が参加し、佐藤望実選手から、うまくするための技術やポイントを教わりました。



## 松伏ファイターズが県大会出場

6/26

「第44回埼玉県学童軟式野球大会兼第16回Gas Oneカップ学童軟式野球埼玉選手権大会」に出場し、憧れの埼玉県営大宮公園野球場で試合を行いました。



## 越谷アルファーズ B2リーグ3位報告！

7/6

プロバスケットボール2部リーグ2020-2021シーズンを3位で終えたことを報告するために、越谷アルファーズが町を表敬訪問しました。来シーズンはB1（1部リーグ）昇格を目指します！



## コケ玉作り教室

7/7

中央公民館で開催され、ころっと丸くて可愛い緑のインテリア「コケ玉」を作りました。

今日のメニューは  
なあに？

## みんな大好き おやつタイム！



今回は**みどりの丘こども園**で子どもたちに人気のおやつを紹介します。

スキムミルクは良質のたんぱく質、カルシウム、ビタミンB2が多く含まれていて、とてもさっぱりとした味になっています。スキムミルクが無いときは牛乳や豆乳で代用可能なので、ぜひ作ってみてください。



### 【材料(5個分)】

〔スキムミルク……120g  
水……640g  
ゼラチン……10g  
水(ふやかす用)……60g〕

### ●黒蜜

〔黒砂糖……小さじ4  
砂糖……小さじ2  
水……60g〕

### POINT!

黒蜜をフルーツソースに変えても美味しいですよ♪

### 【作り方】

- ①ゼラチンに水を加え、ふやかす。
- ②スキムミルクに水を加える。
- ③ゼラチンをレンジで溶かして（約30秒）、②に加え、よく混ぜ合わせます。
- ④カップに流して、冷やし固める。
- ⑤黒砂糖、砂糖、水を鍋で煮詰めて、冷やしておく。
- ⑥④に⑤の黒蜜をかける。

# まつぶし 今昔物語



▲現在の古利根堰で、昭和61年(1986)に新たに造成。大正10年の堰よりも少し上流部分に移設。



▲大正10年(1921)に初めて鉄筋コンクリートで作られた古利根堰。これに代わるまでは享保15年(1730)につくった堰枠を使用。

## 水門のような「古利根堰」

松伏町には、東に江戸川、西に大落古利根川、中央に中川と、3つの川が流れています。越谷市とをつなぐ寿橋から大落古利根川の<sup>ことさきばし</sup>上流方向を見ると、水門のようなものがあります。これは「古利根堰」といい、大落古利根川の水位を調整するためのもので、最初に設置されたのは寛永7年(1630)という記録が残っています。

古利根堰をダムのように利用し川の流れを制限することで、洪水防止のために隣を流れる<sup>さかきがわ</sup>逆川へ水を逃したり、稲作が開始される5月頃には、川から水を引き込み、農業用水を確保したりしています。堰の利用時の水位と、普段の水位の高低差は約3メートルにもなります。

また、多くの水を溜めた様子は「<sup>まつぶしためい</sup>松伏溜井」と呼ばれ、昔から親しまれてきました。

川は災害の原因になることもあります、生活に欠かせない大切な自然資源でもあります。

※「古利根堰」については、『松伏町史 民俗編』に詳しく掲載されています。



町の歴史をまとめた松伏町史を分野ごとに毎年刊行しています。『松伏町史 資料編 原始・古代・中世』(4,000円)販売中! 『民俗編』と合わせてぜひお買い求めください!

問合せ 教育文化振興課 社会教育担当 ☎ 991-1873

## 知ってる?

身近に見かけるこのマーク



Q1

このマークは誰のためのシンボルマークでしょうか?



- (ア) 盲人
- (イ) 紳士
- (ウ) 高齢者

Q2

このマークはどのような意味を表すシンボルマークでしょうか?



- (ア) 遭難 SOS シグナル
- (イ) 迷子 SOS シグナル
- (ウ) 白杖 SOS シグナル

Q①のマークは、「盲人のための国際シンボルマーク」です。視覚障がい者の安全を考慮した建物や設備、機器についています。

Q②のマークは、「白杖SOSシグナル」の普及啓発シンボルマークです。視覚障がいがある方は白杖を頭上50cm程度掲げることで周囲に助力を求めるサインです。

これらのシンボルマークの意味を知って、視覚に障がいがある方の助けとなれるように備えましょう。

白杖SOSシグナル (ウ) ② 盲人 (ア) ① 紳士

## 持ちつ持たれつ 地域を創る まつぶし人

### 相互 上赤岩 扶助 自治会連合会

上赤岩自治会連合会は、松伏町の環境美化活動の一環として、「町の花いっぱい運動」を年2回開催しています。この運動とは、役場から提供してもらった花の苗を町道7号線沿いの花壇に植える活動です。花植え後の除草作業等は、毎月1回行っています。

この他、上赤岩地区内の防犯パトロールを行い、地域の子どもたちを見守り、防犯に努めています。今後も地域の皆さんが安心して生活できる環境づくりを継続していきます。



私たちが植えたお花を見て、きれいに咲いているなと思っていただけたら、嬉しいです。

連合会長 須賀真弘